

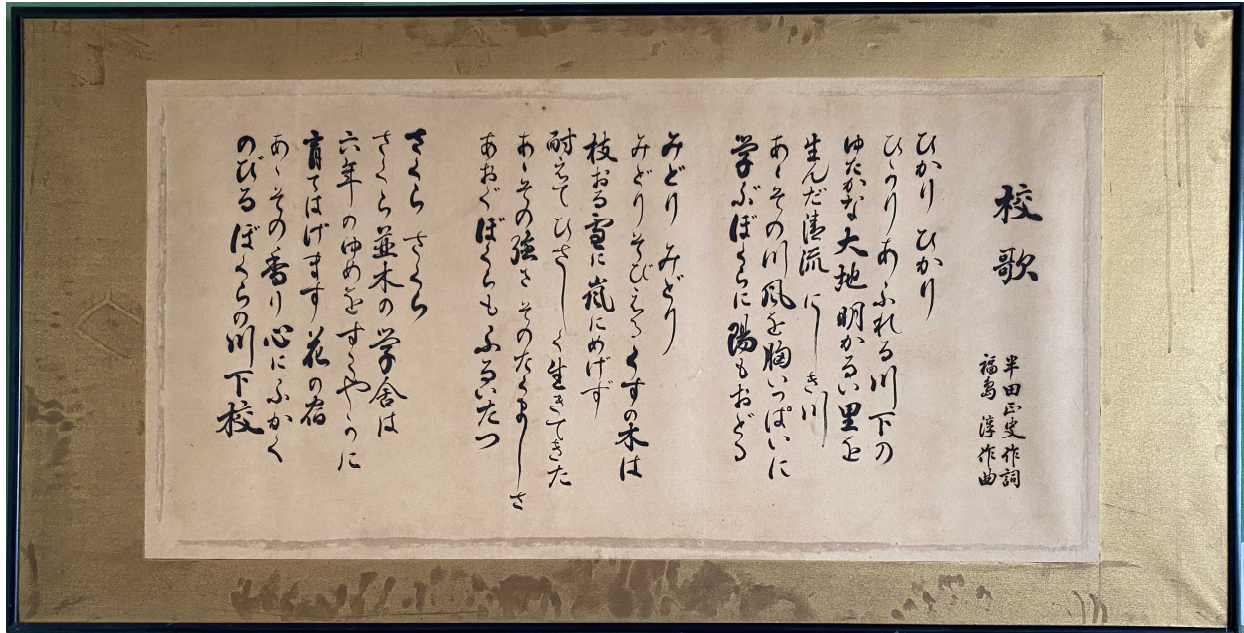
# 川下小 開校150周年誌より

令和5年8月号

No. 5

記念事業実行委員会

## 昭和31年 川下小学校の校歌が制定される



今号では、川下小学校の校歌について紹介します。

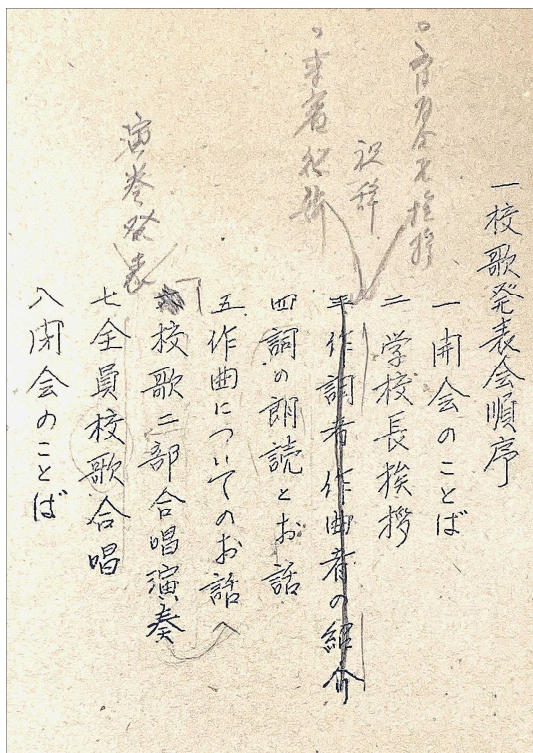
川下小学校の校歌は、学校沿革史によると、昭和31年(1956年)に制定されたと記されています。その年の9月28日、本校講堂において、岩国市長、市議会議員、市教育委員会教育長・教育委員、川下中・愛宕小・麻里布小校長など、多数の来賓をお招きして、「校歌発表会」が盛大に催されたことが記録に残されています。

校歌発表会では、その順序【左の写真】によると、作詞者（半田正史氏）からの詞のお話や作曲者（福島淳氏）からの作曲についてのお話と演奏、全員校歌合唱などが行われ、校歌ができた喜びが子どもたちの歌声とともに伝わってくるようです。

ところで、資料室に保管されている制定当時の歌詞【上の写真】をよく見ると、現在の歌詞と一部違っています。現在のは2番が「わたし」3番は「みんな」となっていますが、当時の歌詞では2番も3番も「ぼくら」となっています。昭和52年(1977年)3月に作られた卒業アルバムから今のような歌詞になった校歌が載せられています。

校歌に込められた先人の思いをしっかりと胸に刻み、誇りをもって明るく朗らかに、いつまでも大切に歌っていきたいと思います。

こちらのQRコードから、校歌のピアノ伴奏を聴くことができます。ご利用ください。



校歌発表会順序